

分科会開催報告書																	
報告日 令和7年5月30日	報告者 西村康枝																
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第195回浮雲俳句会																
開催日時 令和7年5月25日（日）午前10時～12時30分	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ																
参加人数 浮雲俳句会会員 12名 欠席者 1名																	
実施内容 第195回例会は兼題「和」の1句、当季雑詠3句、合計4句。 句会は、一翁会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評、続いて特選に選ばれた作句者のコメント。 月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。 「添削・推敲チェックシート」について学習。 出席者全会員により、特選句8句を選ぶ。 句会終了後、全体会議を開催し、20周年「記念句会」「記念食事会」を9月28日に実施することを決定。 特選句 <table> <tr> <td>隠田の谷を包みし夏の霧</td><td>二 祥</td></tr> <tr> <td>口五つ巣から落つるな燕の子</td><td>重 九</td></tr> <tr> <td>初夏や腕（かいな）まぶしき交差点</td><td>栄 子</td></tr> <tr> <td>傘ぶつけ合っての下校若葉雨</td><td>とも女</td></tr> <tr> <td>遠雷や急ぐでもなし老いの道</td><td>十 九</td></tr> <tr> <td>妻を撮るピントの先に薔薇の花</td><td>一 柧</td></tr> <tr> <td>楠若葉ひかり噴き出す千年樹</td><td>あきえ</td></tr> <tr> <td>この軽さ少し遠くへ更衣</td><td>重 九</td></tr> </table> 次回の予定 令和7年6月22日（日） 午前10時～12時 第196回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ 投句は4句。兼題「浴衣」の1句、他に当季雑詠3句。 披講 重九会員		隠田の谷を包みし夏の霧	二 祥	口五つ巣から落つるな燕の子	重 九	初夏や腕（かいな）まぶしき交差点	栄 子	傘ぶつけ合っての下校若葉雨	とも女	遠雷や急ぐでもなし老いの道	十 九	妻を撮るピントの先に薔薇の花	一 柧	楠若葉ひかり噴き出す千年樹	あきえ	この軽さ少し遠くへ更衣	重 九
隠田の谷を包みし夏の霧	二 祥																
口五つ巣から落つるな燕の子	重 九																
初夏や腕（かいな）まぶしき交差点	栄 子																
傘ぶつけ合っての下校若葉雨	とも女																
遠雷や急ぐでもなし老いの道	十 九																
妻を撮るピントの先に薔薇の花	一 柧																
楠若葉ひかり噴き出す千年樹	あきえ																
この軽さ少し遠くへ更衣	重 九																